社会資本総合整備計画　事後評価書

令和07年03月25日

計画の名称	千葉県における河川環境整備の推進（重点）													
計画の期間	平成３０年度　～　平成３４年度　(5年間)										重点配分対象の該当		○	
交付対象	千葉県													
計画の目標	・水質汚濁の甚だしい印旛沼において、湖沼水質保全特別措置法に基づく湖沼水質保全計画等、関係法令との整合を図りながら、植生帯整備等による水質浄化、水循環健全化を図り、自然環境の保全再生により地域の活性化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,120	A	1,120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(H32末)	(H34末)
1	・印旛沼においては、法定計画である第７期湖沼水質保全計画に従い、植生帯整備を図りCOD値の削減を図る。			
	年COD７５%値を削減する	14【COD75%値】	【COD75%値】	13【COD75%値】
2	・印旛沼においては、法定計画である第７期湖沼水質保全計画に従い、植生帯整備を図りCOD値の削減を図る。			
	植生帯の整備を進める	2000m	m	3200m

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000647132

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H30	H31	R02	R03	R04	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市水環境整備事業	A14-001	都市水	一般	千葉県	直接	千葉県	統合河川環境（１）	－	A1 印旛沼統合河川環境整備事業	植生帯整備（L=1,200m）	佐倉市、成田市、印西市	■	■	■	■	■	1,120	3.57	－
											小計						1,120		
											合計						1,120		

案件番号：　0000647132

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
整備計画担当課にて評価を実施。	令和7年3月
	公表の方法
	ホームページにて公表。

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	印旛沼の湖岸に植生帯を造成し、かつて印旛沼に生育していた水生植物を再生することで、水生植物による水質改善や生物の生息環境の創出が期待できる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

本計画完了後も引き続き、社会資本整備総合交付金等を活用し、計画的に事業を推進する。

案件番号： 0000647132

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	13【COD75%値】	本事業を含め関連施策を進めたものの、植物プランクトンの増殖による内部生産が想定以上に進んだため。
	最　終 実績値	15【COD75%値】	
2			
	最　終 目標値	3200m	整備範囲や工法の選定にあたり、学識者や地元関係者等との調整に時間を要したため。
	最　終 実績値	2400m	

案件番号：0000647132